

2021年11月のアルミニウム圧延品の生産・出荷動向について

2021年12月24日



1. 2021年11月のアルミニウム圧延品の生産・出荷概況

- ◆ 概況：
- ・板： 生産・出荷ともに前年比プラス。「缶材」「はく地」がプラスだった他、半導体製造装置向けの厚板を多く含む「その他」が+46.1%と大幅増だった。
 - ・押出： 生産・出荷ともに前年比プラス。最大用途である「建設」が住宅着工戸数の好調を受けてプラスとなり、内需をけん引した。
 - ・はく： 生産・出荷ともに前年比プラス。「電気機械器具」が好調継続、「食料品」もプラスとなった。

・ 板類（主な分野のコメント） * 数字は出荷量、カッコ内は前年同月比

- (1) 缶材 31,438^ト (10.1%) : ビール類やRTDなどのアルコール飲料が好調だったことなどにより、プラスとなった。
- (2) 自動車 15,904^ト (▲ 5.1%) : 国内自動車生産台数の減少の影響により、3ヵ月連続でマイナス。

(国内自動車生産台数の前年同月比推移: 6月+43.6%→7月+4.7%→8月▲13.5%→9月▲47.4%→10月▲38.5%)

・ 押出類（主な分野のコメント） * 数字は出荷量、カッコ内は前年同月比

- (1) 建設 39,554^ト (7.1%) : 住宅着工戸数の伸びを受けて、「サッシ」「内外装」ともにプラスとなった。
(2021年10月の住宅着工戸数: 78,004戸(前年比+10.4%))
- (2) 自動車 10,838^ト (▲ 12.0%) : 板同様、国内自動車生産台数の減少によりマイナスが続いている。

・ はく（主な分野のコメント） * 数字は出荷量、カッコ内は前年同月比

- (1) 電気機械器具 6,087^ト (21.4%) : 「コンデンサ」向けは+32.7%、「リチウムイオン電池」向けは+21.1%と、前年比大幅増を維持している。
- (2) 食料品 2,175^ト (3.4%) : 各種自粛の緩和に伴い、外出機会が増加したことなどから、14ヶ月ぶりのプラスとなった。

◎2021年11月実績 生産および出荷(前年同月比、▲はマイナス)

	生産(トン)	前年同月比(%)	コメント		出荷(トン)	前年同月比(%)	コメント
板類	101,743	11.9	プラスに反転	板類	100,802	15.6	プラスに反転
押出類	63,771	4.5	プラスに反転	押出類	64,761	4.4	プラスに反転
板押計	165,514	8.9	プラスに反転	板押計	165,563	10.9	プラスに反転
はく	10,887	17.2	13ヶ月連続でプラス	はく	10,427	10.4	13ヶ月連続でプラス